

タイトル:「世界の平和を願って。ぼく達がつくるメタバース」

1 エピソードの要約

僕達は毎週月曜日にバーチャルスペースマーケット内のMCCメタワールドでワールドツアーをやっています。メタバースは国境や時差、人種や性別、世代を超えた、すごい世界！僕達が今考えている、世界を平和にするアイデアを叶える場所として、このメタバースをアクロスロード社の津田徹社長が提供してくれて、ぼく達の想いを応援してくれています。応援してもらえることで生まれた、僕達のパワーをやって欲しい。

2 エピソード内容

ぼく達は、マリン・チルドレン・クラブです。MCCと呼んでいます。

「世界中が子ども時代からつながれば、大好きな友達を傷つけることはしない。友達から何かを奪いたいとも思わない。一緒に何が出来るか、お互いの未来に良いものを、一緒に創っていくための行動がみんなです！国と国という境はなくなり、1つしかない地球を守り大切にできる家族のような関係を築けます。世界各国の子どもたちが交流しながら成長し、その国々の子ども達の問題を知り、助け合っていくことで、深い信頼関係が生まれます。今はまだ子どもですが、10年後には僕達も立派な大人になります。それまで築いてきた深い繋がりや広い視野で友好的な外交を行え、世界中の仲間とともに、新しい世代をリードもしていけると思うのです。」

これは昨年の夏に「子ども世界平和サミット」で、スピーチをした文章です。世界が平和になるためのアイデアとして、受賞しました。平和な未来をつかっていければいいなと思い活動しています。これまで、この考えをさまざまな場所でスピーチして、伝えてきました。ぼく達の想いが伝わって、表彰されたこともあります。しかし、コンテストに参加してみた率直な感想は、今の日本では順位や賞をつけて終わるだけです。たくさんの良い考えが生まれ、多くのスピーチをする子ども達がいまいましたが、発表だけで終わってしまう事が、いつも残念でした。その場で評価はしてもらえても、その後、ぼく達の活動も後押ししてくれる人はいませんでした。

そんな中、アクロスロード株式会社の津田社長とご縁があり、ぼく達の活動を知って開発中のメタバースを、「世界中の全ての子ども達に」と、無償で提供してくれたのです。平和な未来を創るために、世界中の子ども達と一緒に活動できる場所が出来ました。メタバースの中の世界は、国境や時差、人種や性別、世代を超えた、すごい世界です。僕達は世界の233の国と地域のことを1つ1つ調べました。提供してもらったメタバースの中に、その国の名前や国旗、風景写真を使って、世界中の人が交流できるマリンチルドレンクラブメタワールドを、時間をかけて、皆でつくり上げました。アクロスロードのスタッフの皆さんのおかげで、一歩ずつ進んでいけることが、今とてもうれしいです。毎週月曜日は、世界の国のこと学ぶためのワールドツアーを開催しています。ぼく達がガイドする国も半分を越えました。まだまだメタバースの使い方や広め方も試行錯誤ばかりですが、応援してくれているエンジニアの皆さんと力を合わせて、頑張っています。

ぼく達だけではできないことも、出来るようになり、誰かにも応援してもらえることは、こんなにもココロと行動のエネルギーになるのだと感じました。子どもも大人も国も関係なくみんなが一緒になって楽しみながら繋がり、応援しあえる世界にするという事は、とても大切なことだと知ることができました。

MCCメタワールドに沢山の世界中の人が訪れて、集える場をなることがぼく達の夢です。そこからきっと世界平和になると信じています。

3 メッセージ

1人ではできないことも、誰かと一緒になれば大きなエネルギーになる。子どもも大人も国も関係なく、みんなが家族のように繋がって、応援しあっていこう。1つしかない地球の未来をみんなで創っていこう。